

次期総合計画（前期基本計画）のポイントについて （まちづくりの視点ごと）

（１）人口減少に本格的に向き合ったまちづくりへの転換

○人口減少のスピードの緩和

- ・結婚・妊娠・出産を希望したくなる環境整備
- ・若者や女性にも選ばれる魅力ある地域づくり
- ・地域とのつながりや歴史・文化、教育などを通じた地域への愛着醸成

○人口減少や人口構造の変化の影響を見込んだまちづくり

- ・高齢者単身世帯（特に後期高齢者）の増加への対応、健康寿命の延伸
- ・コンパクトなまちづくりと生活機能の維持
- ・あらゆる分野での人手不足への対応
- ・各分野におけるデジタル化・DXの促進、効率化など生産性の向上

（２）一人ひとりを大切にしたい人づくりと共生、協働の深化

○人づくりの視点をもったまちづくり

- ・生まれ育った環境に関わらず子どもが健やかに育つことのできる環境整備
- ・社会環境の変化に対応した教育の推進
- ・高齢者や障害者、困りごとを抱える人など様々な境遇の人の支援、活躍促進
- ・創業・就業、文化スポーツなど各分野での若年層の育成・支援

○共生、協働のまちづくりの深化

- ・地域における様々な主体がつながるネットワークづくりと支え合いの場づくりの推進
- ・民間団体等と連携した市民活動活性化の仕組み構築、多様な主体と連携する環境づくり
- ・外国人が安全・安心に暮らすことができる多文化共生の環境整備
- ・災害時など生活リスク発生時にあらゆる人が安心して生活できる環境整備
- ・生涯学習や文化芸術など多様な分野を通じた地域づくり、つながりづくり

（３）時代の潮流をとらえたまち全体の変革・更新

○環境の変化への対応

- ・災害や感染症などを想定した危機管理体制の強化
- ・社会環境やニーズの変化に対応した制度や施策への転換
- ・脱炭素化のまちづくりの推進

○新たな魅力や活力を生み出すまちづくり

- ・地域の成長につながる核づくり
- ・まちづくりへの民間の資源投入や活力導入を促進する仕掛けづくり
- ・時代の潮流をとらえた戦略的な産業政策